

障がい者が安心して楽しめる観光

—茨城県ひたちなか市へ高校生からの提言—



報告会

江幡 崇(えばた しゅう)
茨城県立水戸桜ノ牧高等学校 2年

障がい者が安心して楽しめる観光

—茨城県ひたちなか市へ高校生からの提言—

江幡 崇



ひたちなか開運鉄道社社のバリアフリー確認

活動概要

活動の内容

- 8/28 水戸生涯学習センター鈴木昭博次長と三鉄物語実行委員会佐藤久彰さんに支援者を依頼
- 10/20～ アンケート作成
- 10/13・11/20 バリアフリーの状況確認(JR勝田駅・開運鉄道神社等)
- 10/20 笠松スポーツフェスティバルでチラシ配布
- 10/22～23 アンケート回答の依頼(ひたちなか市役所・商工会議所・ひたちなか海浜鉄道・観光協会・JR勝田駅・ホテル他)
- 11/8～11/19 集計と提言作り
- 11/20 ひたちなか市役所で提言(副市長・ひたちなか市職員・アンケート回答者)

活動の特徴(新規性・発展性)

2023年、ひたちなか市は茨城県で観光客数が第1位になりました。私は「障がいの方が観光地を十分に楽しめているのかな」と感じました。この活動は、ひたちなか市の観光と障害者に係る業種の方たちへの報告会(提言)です。多くの業種から同じテーマに関するアンケートを取るの新しい試みであり、報告会で異なる業種の人が集まることで、つながりができるのではと考えました。

活動の成果

報告会をして、ひたちなか市が障がい者にやさしい取り組みをしていることを観光関係者や障がい福祉関係者に伝えることができました。ひたちなか市が高校生と意見交換しながら地域を盛り上げたいと思ってくれたことも大きな成果です。さらに、副市長からは「ひたちなかおでかけガイド」に私のチラシのように障がい者が使いやすい情報を今後盛り込むことを検討したいという言葉がいただくことができました。

課題の設定と意図

課題は「障害者が安心して楽しめる観光」です。家から車で4時間半かけて国立妙高青少年自然の家でオリエンテーション合宿に参加しました。妙高の魅力を知りました。その中で、「地域づくり」には観光が大切だと分かりました。茨城県に戻って、ひたちなか市には国営ひたち海浜公園や那珂湊おさかな市場、ROCK IN JAPAN FESTIVALといった観光地があり、最近「ひたちなか開運鉄道神社」も注目されています。私は、ひたちなか市の観光に取り組みたいと思いました。また、私の家の隣には放課後デイサービスがあり、障がいのある方に合うことがあります。観光と障がい者支援を組み合わせた取り組みはあるのかなと関心を持ちました。調べると、障がい者が楽しめる観光には「ユニバーサルツーリズム」が求められているようです。障がい者に優しい観光地として発展してほしい。そんな願いもこめて、このテーマを課題としました。障がい者にやさしい地域づくりは小さな工夫や周囲の協力で実現できるのではと感じました。

課題解決のための仮説と計画

① チラシ作成とPR

ひたちなか市が障がい者についてどのような取り組みをしているかを調べて、他よりもすごいと思うことを見つけて、チラシを作り、ひたちなか市民に知ってもらいたいと考えました。具体的には、チラシを作成し笠松運動公園にチラシを置いていただくようお願いしました。そのまま増刷して配布場所を増やす予定でしたが、アンケートのお願いの際に他にも情報があることを教えていただいたので、内容を加えてチラシを作り直しました。これを報告会(提言)で紹介して、再度配布をしました。この報告会(提言)を聞いてくださった副市長からは「ひたちなかおでかけガイド」は現在観光に関する情報のみが記載されているので、このチラシのように障がい者に対する取り組みに関する情報を入れることを検討したいとお言葉をいただきました。このチラシの内容を、今後ガイドに取り入れていただけるかもしれません。

② 報告会(提言)

アンケートは、ひたちなか市の観光振興課と障害福祉課、交通、観光、デイサービスや障がい者施設等をお願いして、その結果をもとにひたちなか市への提言を予定していました。しかし、アンケートに回答して下さったホテルや施設からも結果を知りたいとの要望があったため、回答者全員に報告会の案内をしました。当初は6名の参加予定でしたが、当日は20名以上の方が報告会に参加してくれました。



ひたちなか海浜鉄道へアンケート回答へのお願い



ひたちなか市副市長へチラシを渡す

活動で工夫できたこと

オリエンテーション合宿で最も学んだことは、「地域づくり」という言葉の意味です。それまで地域を盛り上げたり知ったりすることにあまり興味がありませんでしたが、合宿を通じて「地域」の大切が分かってきました。

そして、合宿の講義・演習「探究de地域づくり」で学んだ探究のあるプロセスである、以下の流れを活用し、自分の中で見通しを立てて活動を進めることができました。

① 課題の設定⇒観光と障害者を組み合わせる ② 情報の収集⇒関係者へのアンケート

③ 整理分析⇒アンケート集計 ④ まとめ・表現⇒ひたちなか市とアンケート回答者への報告会

また、講義・演習「妙高からジブゴトへ」で学んだことは、ジブゴトとして自分だったら何ができるかを考えることでした。今回のひたちなか市への提言では「高校生からみた提言」として考えるようにしてきました。高校生の視点で具体的に提案をした内容です。

① バリアフリー施設でのボランティア活動に対する「ボランティア証明書」の発行

② 聴覚障がい者のための高校生による手話のワークショップ

③ インクルーシブ観光意見交換会

○これらの提言に対して、社会福祉協議会やひたちなか市障害福祉課の方からは「ボランティアに参加した高校生に証明書をあげると参加意欲が高まるのが分かった」「手話も今までは手話サークルの人たちをお願いしていたが、高校生が行くと大人も元気づけられる」「今まで何も気づけなかったけれど、目から鱗ができました」「ひのあたらない所に人を集めて報告会をしてもらって本当に今日はうれしい」と言った感想をいただきました。また、ボランティア証明書の発行はすぐに取り組みめるとのお話もいただき、自分の提案が役立ったのではと感じました。



報告会

活動で得た学び・気づき

私は「高校生でも地域を盛り上げたり課題解決に向けて行動できるんだ」ということを感じました。今までの自分は疑問を持たないでいましたが、この合宿を通して自分で一歩を踏み出そうと思いました。私は障がいを持っている方の様子について興味があったので、何か関わることができるといいなと思いました。

私は硬式テニス部に入っていることもあり放課後や土日も中々時間がとれません。しかし、茨城県では平日に『家族や保護者と一緒に校外学習を行うこと』を目的とした休みを取得できる「ラーケーション」があります。これで、平日話したりお願いをしたりする時間がとれたのはよかったです。

私は両親以外にあまり人に相談をしたことがありませんでした。今回は、茨城県水戸生涯学習センターの職員の方や、三鉄物語実行委員会の佐藤さんに支援をお願いしました。相談してみると「このような場所は連絡をしてあげる」と親切に触れることもできました。話をしてみると色々な相談もできるし、やってみようという気持ちになりました。現在のひたちなか市の観光は健常者向けの情報が中心で、障がいのある方にまだまだ十分でないように感じます。そこで、現状を調査し結果を関係者に伝えることで、ひたちなか市をより障がい者にやさしい市へと変えていくことを目指したいです。

今回の活動に関して… アンケートはひたちなか市の観光に関わっている所、実際に人を連れて観光を行っている所をお願いして、回答は95件中52件いただきました。

回答していただいた所… ひたちなか市役所(障害福祉課・観光振興課)・商工会議所・放課後デイサービス・ホテル・写真館・JR勝田駅・障がい者施設・高齢者施設・社会福祉協議会・福祉専門学校・ひたちなか海浜鉄道・ひたちなか開運鉄道神社・特別支援学校 など

アンケート結果をみると、改めて健常者が障がい者についても考えていることが分かったし、ひたちなか市も障がい者に対して考えられていることも感じました。また、協力をいただいた方から多くの励ましの言葉は、実際に活動をする上で大変役に立ちましたし自分の励みにもなりました。

提言する中で、自分が話すことは大人の人はどれくらい聞いてくれるのだろうと不安でした。しかし、「来てよかった」「高校生にもっとひたちなか市に入ってもらいたい」「高校生の考えることは私たちとは違うな」といったご意見をいただき、高校生でも地域の一員になれるのだと嬉しく思いました。

今後の展望・新たな取組み

オリエンテーション合宿で国立妙高青少年自然の家で妙高市グリーン・ツーリズム推進協議会についてフィールドワークや講義・演習を通して、観光は市や町が活発になるのに必要だということが分かりました。茨城県では、ひたちなか市が「20年県内観光客ひたちなか市が1位(11月21日茨城新聞)」という記事がでて、すごい市だなと思いました。そのひたちなか市に来る障がい者に観光を楽しんでもらいたいと考えています。具体的には以下の3点にとりくみたいです。

①「視覚障害のお客様への心の思いやり(ホテル編)」チラシの作成

自分は、観光はハード面(バリアフリー)が重要だと考えていました。ハード面をできれば障がいのある方々が満足すると思ってました。令和5年3月に発表された「ユニバーサルツーリズムに関する調査業務報告書」を見て、考えるきっかけとなりました。観光施設のバリアフリー化において最も評価されているのは、「障がいのある方に対するスタッフの配慮や気遣い」(35.9%)であったのです。具体的には、「障がい者への理解や対応」、「障がい者向けの案内や説明」などです。

今回、私がアンケートとった結果でも1位は「バリアフリー施設の設備128件」2位は「観光事業者の意識向上42件」3位は「公共交通機関にアクセス」で同じようでした。

ハード面を直すのは自分の力では難しいですが、ソフト面、特にスタッフの配慮について提案することで、自分にもできることがあるのではないかと考えました。その結果を基に、ホテル従業員の意識向上を図るため、今回の活動の中でホテルが3件、盲学校にアンケートに答えていただけたので、「視覚障害のお客様への心の思いやり(ホテル編)」というチラシを作成します。今後は、他の障がいについてもチラシ作成して障がい者の観光サービスに少しでも関わりたいと思います。

② 国営ひたち海浜公園のユニバーサルデザイン推進のためのモニター調査への参加

国営ひたち海浜公園では年1回のモニター調査をしています。この報告会后に声をかけてもらいました。歩きながら園内のバリアフリー面について確認をします。そして、具体的な改善するところを出すなどして、多くの利用者が快適に公園を利用できるよう、園と連携して取り組んでいきます。

③ 若い人が関心を高める

今回報告会(提言)をして、参加をしてくれた人たちから「若い人たちが障がい者の観光について少しでも関心を持ってもらえるとうれしい」という話をいただいたので、何か若い人に届けるものを考えたいです。

○最終的な目標は、ひたちなか市が障がい者も含めて誰もが楽しめる観光都市へのお手伝いをしたいことです。障がい者の方々のニーズに合わせた具体的な施策を自分なりに提案し、より魅力的な観光地づくりに少しでも貢献していきたいです。

実践活動時の動画や成果物等

動画URL	二次元コード	添付PDF あり

1. 地域探究アワードエントリー情報

エントリー希望	有	エントリー単位	個人	ブロック	関東・甲信越
---------	---	---------	----	------	--------

2. オリエンテーション合宿及び実践活動の基本情報

合宿実施先	国立妙高青少年自然の家		修了日	2024/8/31	カリキュラムのタイプ	A
フィールドワークの内容	妙高市グリーンツーリズム推進協議会の取組みを体験(かんがい設備を活用した地域おこしの見学、獣害対策で実施されるテレメトリー調査体験、地元食堂で出る玉ねぎの皮を再利用するエコ染め体験 など)					
実践活動期間	2024/10/1 ~ 2024/11/20					
活動のタイプ	新たな活動					
共同実施者	無					
協力者	主な協力者			協力内容		
	所属	三鉄物語実行委員会		アンケートの協力・報告会の進行・新聞社の投込み等		
	氏名	佐藤 久彰				
	所属	茨城県水戸生涯学習センター		広報活動の協力		
	氏名	鈴木昭博、伊藤千智				
	所属					
氏名						
協力者総数	55名		協力団体数	48団体		

3. 実践活動の記録

(1)総活動日数 全 28 日

事前:準備・打合せ	25日	本番:メインの活動	2日	事後:ふりかえり・報告	1日
-----------	-----	-----------	----	-------------	----

(2)活動成果の発信等

媒体	方法	回数	概要・備考
新聞	取材された	2回	産経新聞、茨城新聞
その他	自ら発信	1回	チラシを作成して配付

(3)主な活動記録

活動日時	区分	活動場所	活動内容
10/20 ~ 10/20	①事前学習・打合せ等	笠松運動公園	チラシを作成して置いてもらう
10/13 ~ 11/20	①事前学習・打合せ等	JR勝田駅・ひたちなか開運鉄道神社等	バリアフリー確認
10/20 ~ 11/19	①事前学習・打合せ等	自宅	アンケート作成、アンケート集計と提言づくり
10/22 ~ 10/23	②実践活動本番	ひたちなか市役所、商工会議所等	アンケート回答をお願いに行く
11/20 ~ 11/20	③事後打合せ・報告会等	ひたちなか市役所	高校生から見たひたちなか市に障がい者の観光についての報告会(提言)

しょう しゃ あんしん かんこう 障がい者も安心のひたちなか観光

こうこうせい しら しょうがいしゃむ と く
一高校生が調べた障害者向けの取り組み



① 国営ひたち海浜公園

車いすスロープがあり
ネモフィラ・コキアが
見に行ける
「バリアフリーマップ」
の HP での公開
障害者手帳の提示で入園料の割引



② 障がい者支援アプリ (茨城県初導入)

令和6年12月から配信されます
お知らせ配信
オンライン予約
バリアフリー情報



③ ひたちなか祭り

ドローンショー・花火大会
の「障がい者ご招待席」



④ 開運鉄道神社

阿字ヶ浦駅に到着の車輛
からの参拝についても
スロープが用意している。

⑤ ファッションクルーズ

手続きなしの車イスの貸し出し。
車いす増設。
車いす設置場所・返却場所
増設。

⑥ ひたちなか海浜鉄道株式会社

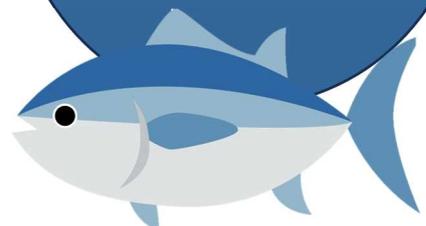
各駅ではバリアフリー化が完了
他の鉄道事業者にさきがけて
難病患者にも割引を設定している。

⑦ JR 勝田駅

JREおでかけサポート
(列車乗降時介助の事前
WEBサービス)、
障害者用 Suica、えきねっとに
おける障害者割引

⑧ 那珂湊おさかな市場

スロープやバリアフリースイ
が設置、車椅子の方もスムーズ
に利用できる



茨城県立水戸桜ノ牧高等学校 2年 江幡 崇

- ・茨城県水戸生涯学習センター令和6年度ヤングボランティア育成研修スタートアップ研修参加者
- ・国立青少年教育機構「全国高校生体験活動顕彰制度」オリエンテーション合宿参加者

カテゴリ	アンケート対象		質問	回答	
1. ダイバーシティ推進センター	ダイバーシティ推進センター		県内で進めているダイバーシティ関連の観光推進プロジェクトや政策があれば教えてください。	ダイバーシティ推進センターでは、D&Iについて楽しく学べるWEBゲームを公開しています。ゲームの中で、茨城県問題として名所や特産物について答える問題を出題し、茨城県の良さを紹介しています。	
			ひたちなか市がよりダイバーシティに配慮した観光地になるために、どのような取り組みが必要だと考えますか？	インクルーシブな環境をつくることだと考えています。障害であれば、「障害のある人」を「障害の社会モデルにもとづいて心や身体の状態と周囲環境の齟齬で、日常の活動制限（ディスアビリティ）が生まれてしまう人」と定義します。心身機能・身体構造、環境の齟齬によって、活動・参加が制限される場合は、ディスアビリティが存在する可能性があります。例えば、観光地においてバリアフリーなど障害者などにも配慮した施設の整備を行うことで、高齢者や子供など誰にでも使いやすい環境を整えることができると考えております。	
2. ひたちなか市	ひたちなか市	障害福祉課	ひたちなか市では、障害のある方に向けた観光支援やバリアフリー対応はどのように進めていますか？	不特定多数の方が利用する店舗がバリアフリー化するための経費を補助する「合理的配慮推進事業補助金」を設けており、商工会議所等を通じて利用案内をしている。これまでに、スロープやユニバーサルトイレへの改修などの実績があるが、年間数件に留まっている。現状、障害者向けに特化した観光支援は行っており、それぞれの事業者が取り組んでいる。	
			観光地のバリアフリー化について、今後の計画や改善点があれば教えてください。	観光地のバリアフリー情報などをもっと発信していく必要があると考えている。合理的配慮の提供について認知度を高めていきたい。	
			障害者向けの観光促進にあたって、どのような課題がありますか？	障害の種別は様々であり、全てに対応する設備を完全に備えることは難しい。どのようなものが求められているのか、観光業者がわからないこともあると思う。	
		市内で障害者や特別支援学校の児童が訪れる際に、特に配慮していることがあれば教えてください。	事前に申し出があれば、何らかの対応はしてもらえんと思いますが、市として何かを特別に用意しているということはありません。		
		観光振興課	ひたちなか市では、障害のある方に向けた観光支援やバリアフリー対応はどのように進めていますか？	ひたちなか市内の主要な観光スポットである、国営ひたち海浜公園は、園内のバリアフリー化が進んでいます。車椅子が通れる通路やスロープ、バリアフリートイレ、車椅子の無料貸し出しが行われており、障害者手帳の提示で入園料の割引も可能です。那珂湊おさかな市場でも、スロープやバリアフリートイレが設置されており、車椅子の方もスムーズに利用できるような配慮されています。温泉施設のみや宿泊施設ホテルニュー白亜紀でも、バリアフリー化など対応が進んでおります。観光施設ごとのバリアフリー対応状況は、各SNSサイトなどで確認することができます。また、ひたちなか市を訪れる際には、公共交通機関のバリアフリー対応も重要です。例えば、JR勝田駅や茨城交通の路線バスでは、車椅子対応の設備や案内、ノンステップバスなど安心して移動が可能となっております。	
			観光地のバリアフリー化について、今後の計画や改善点があれば教えてください。	観光施設のスロープやトイレなどのバリアフリー設備の充実など、障害のある方も安心して観光ができる環境づくりを検討してまいります。	
		障害者向けの観光促進にあたって、どのような課題がありますか？	一部の観光施設や公共交通機関ではバリアフリー対応が進んでいるものの、すべての施設が同じ水準の対応をしているわけではありません。観光スポットごとに対応状況が異なるため、施設間のバリアフリー対応のばらつきがあります。また、視覚障害者や聴覚障害者への対応や、認知症などの見えにくい障害に対する配慮が十分でない場合もあります。すべての人に対して可能なバリアフリー化は難しい課題です。		
3. ホテル	公立学校共済組合水戸宿所（ホテルレイクビュー水戸）	管理課長	障害のあるお客様向けに、どのようなサービスや設備を提供していますか？	・バリアフリースペースを兼ね備えたホテルをコンセプトに設計されているためトイレや客室その他パブリックスペースが人や車椅子が通りやすいようになっている ・車椅子を3台常備しており体の不自由な方にもお気軽に利用していただけるようにしている ・宴会場に於いても車椅子でそのまま着席できるよう大きめのテーブルを使用している	
			障害者にとってより快適な宿泊体験を提供するために、今後改善したい点はありませんか？ ダイバーシティ推進に向けた取り組みや計画があれば教えてください。	4室ほどある宿泊用和室を車椅子のまま利用できれば良いと考えている ・子育て中の女性が働きやすいようにフレックスタイムを導入している ・外国人の採用を積極的に行っている（裏方ではなくコミュニケーションを図っていただくことを第一に考え現在はフロント採用をおこなっている） ・障害を持つ方には今以上に働く機会を提供したいと考えている（個性にあった職種を選んでいただいている） ・ジェンダーレスの結婚式を受け入れている	
		磯料理とワインの宿春日ホテル	支配人	障害のあるお客様向けに、どのようなサービスや設備を提供していますか？	ホテル入口のスロープ、階段の手摺
				障害者にとってより快適な宿泊体験を提供するために、今後改善したい点はありませんか？ ダイバーシティ推進に向けた取り組みや計画があれば教えてください。	エレベーターの設置、トイレ・浴室のバリアフリー化、段差箇所の解消 上記の改善を進めた上で取り組みを考えていきたい
		ホテルクリスタルパレス	宿泊部	障害のあるお客様向けに、どのようなサービスや設備を提供していますか？	アレルギーに対応する食事やペーストの食事提供。また、一部のエレベーター前に車いすの移動が可能なスロープが設置しております。
				障害者にとってより快適な宿泊体験を提供するために、今後改善したい点はありませんか？	アクセシブルームの設置
4. 観光協会	ひたちなか観光協会	シニアアドバイザー	障害者向けの観光促進に向けた取り組みやキャンペーンはありますか？	市内になる「国営ひたち海浜公園」では、公園マップ上のエリアごとに、障がい目線での注意点・留意点等が記載されています。バリアフリー情報には、ゆるやかな坂道や急な坂道等といった表現に加え、ピクトグラムにも誰にでも認識できるようにしています。バリアフリートイレは、マップ上に場所とトイレ内の様子を写真で分かりやすく示しています。観光で訪れる障害者が事前確認することで、安心して来訪できるよう配慮しています。	
			ひたちなか市内の観光地で、バリアフリー化が特に進んでいる場所や、逆に改善が必要な場所を教えてください。	前項で記述しました「国営ひたち海浜公園」のバリアフリー化が特に進んでいると思います。その逆の場合である改善が必要な場所は、各施設管理者（行政機関等）の御意向や考え方もあることから、お答えは控えさせていただきますが、バリアフリー化を積極的に取り組む必要のある観光地（観光施設）はまだ数多く見受けられます。	
			観光地での障害者向けのサービス向上に向けた今後の計画はありますか？	現在本市では、障害者向けのサービス向上を図るための具体的な計画策定しておりません。しかしながら、観光旅行需要の拡大や換気を進めるために、ユニバーサルツーリズム（高齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が安心して楽しめる旅行）を推進する事が重要であると考えてます。今後は、障害者向けのバリアフリー化やその情報発信を積極的に行えるよう、行政と連携し誠意検討して参ります。	

5. 国営ひたち 海浜公園	国営ひたち海 浜公園	ひたち公園管 理センター運 営課利用サー ビス係	ひたち海浜公園内で、障害者や高齢者向けのバリアフリー設備（スロープ、車いす専用通路、トイレなど）はどの程度整備されていますか？	バリアフリーに対応した多機能トイレを園内の35ヶ所に設置しています。 車いすをご利用の方にも安心してご利用いただけるよう、西口ゲートなど階段がある場所の近くに車いすスロープも整備されており、一例として各入園ゲートからネモフィラ・コキアがご覧いただけるみはらしの丘の頂上まで、車いすで行くことが可能です。
			公園を訪れる障害のある方々から、改善が必要だと感じた場所やサービスについてのフィードバックがあれば教えてください。	2023年に専門家に園内の調査を依頼し、スロープがあるのにその存在が伝わりづらい事や、車いすにとって厳しい傾斜のスロープがあること等を指摘していただきました。 これらの結果を基に、緩やかに登りやすいルートを紹介や、急な坂道や砂地などの利用上の注意点となる場所等を盛り込んだバリアフリー情報のほか、多機能トイレの位置・設備・写真、レストランの座席情報など身障者・高齢者・乳幼児とご一緒の方でも公園を快適にご利用いただける内容にまとめた「国営ひたち海浜公園バリアフリーマップ」を作成して、今夏より公園HP上で公開しました。 参考URL… https://hitachikaihin.jp/guide/barrier-free/
			障害者向けに提供している特別なサービス（車いす貸し出し、案内サポートなど）はありますか？また、その利用状況はいかがですか？	身障者用の車いす、高齢者用のシルバーカー（手押し車）、乳幼児用のベビーカーの貸出を行っています。 また、車いすについては、春のネモフィラや秋のコキアの時期に車いすの台数を追加し、混雑する時期でも対応できるよう工夫をしています。
			ひたち海浜公園が、より多様な方々にとって楽しめる観光地となるために、今後どのような取り組みが必要だと考えますか？	①表示・看板の多言語化 ここ数年で増加が続く外国人旅行者など来園者の多様化が進む中で、園内の看板類を日本語のみの物から、3か国語（日・英・中）での記載に改善が必要だと考えています。 ②園内のパンフレットや地図類のデジタル化 従来は紙媒体しかなかった園内マップをデジタルマップの形で公園HPに掲載することで、お手持ちのスマホや使い慣れたタブレット端末上でご覧いただくことができたり、園内における移動ルート検索などもできれば利便性の向上につながれると考えています。また、デジタル化によって印刷等が不要になるため環境負荷の軽減にもつながれると思います。 ③利用手続きの簡略化（DX化） 身障者・高齢者に限らず、利用される方の手間や負担が軽減できるように、イベントの参加申込や団体利用の申込などもHPを通じて手続きができるよう、検討すべきと考えています。
6. 写真館	株式会社小野 写真館	管理本部総務 課課長	障害のある方が写真撮影を利用する際、どのようなサポートや工夫をしていますか？	身体に障害を持たれている方がいらっしゃる場合は、移動がしやすいように段差のない場所での撮影、やむを得ず場所が違う場合は車いすごと持ち上げて移動するなどのサポートをして、どんなお客様でも撮影が出来るようにしております。
			より多くの障害者の方々に利用してもらうために、どのような改善や取り組みが有効だと思いますか？	成人振袖部門では養護施設向けのプランを出すなど、晴れの日の記念写真を残していただけるようにしております。 https://az-hitachinaka.com/event/jidouyougoshisetushien/
			障害のある方が写真撮影を利用する際、どのようなサポートや工夫をしていますか？	障害の程度をよく伺って、どういった対応が可能か提案しています。店舗にお越しいただくのが難しい時はご自宅まで出張撮影に伺って対応することもあります。 衣装等もキチンと着装出来なくても、お身体に上手に合わせて写真で撮るレベルでは違和感ないように仕上げる等の配慮をしています。 最近ではグループ店で車椅子のお嬢様向けの振袖をご用意したりもしています。
より多くの障害者の方々に利用してもらうために、どのような改善や取り組みが有効だと思いますか？	色んな店舗を断られてお越しいただくお客様も多くいらっしゃいます。どのくらいの障害のある方であれば対応が可能かどうか？またこれまでの対応実績等がわかるものがまとまっているといいかもしれません。 社内での対応としては、弊社の企業理念「思い出プロデュースの達人」を目指すために“NOと言わない提案型接客”を実践していくことをスタッフ間で共有しています。ボランティアというわけではなく、キチンとお金と時間は対価として頂戴しますが、どなたでも同じような素敵な思い出で残していただくお手伝いをしたいと常々話しています。			
7. 社協・ NPO・就労 支援・放課 後デイなど	合同会社 Smile（ハッ ピースマイル 本店・津田 店・西大島 店）	代表	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	環境（公園であれば、柵などによる飛び出し防止・順番の列を並ぶための工夫として枠が決められており、飽きないための手遊びができる工夫・各公園にトイレや手洗い場の設置等公費にもよると思いますが、発達障がい児のこだわりより、トイレも綺麗でなければ使うことは難しく、このトラウマにより外のトイレを使えなくなるリスクもあるので清掃も必要です。） 人（やはり、発達障がいについて、地域でしっかりと認識をして、どのような対応が望ましいのかを知って行動をする事も大切だと思います。良かれと思ってやってくれた行動が、引き金になってしまうことや、ちょっとした一言に救われることなどがあります。）
			バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	改善とは異なるかもしれませんが、様々な体験をさせてあげたいと思っています。 果物の〇〇狩り等、このような場所がもっと増えて、受け入れも良くなるとさらに充実するかと思います。
			利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	人手です。 ボランティアなど各学校・大学から、来ていただき、体験していただける事で、この子達は楽しみながらも様々な経験ができ、ボランティアスタッフも大きな学びが得られると思います。
こども元気塾 本部	総括管理者	本部	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	様々な課題があると思います。 バリアフリー化が不完全 バリアフリーというと、単に「段差がない」等とらえられがちだと思います。ですが、例えば「音過敏」に対する環境整備及び一般の人たちの認識等、どのような人にとっても居心地の良い環境が整っているとは言いがたいのが現状だと思っています。その環境が整わないと”観光””レク”を様々な人が楽しむのは難しいと感じています。
			バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	どの施設が、という具体的な名称は思い浮かびませんが、“どの障害をもっている人も”という視点で考えれば、すべての施設が該当するのではないのでしょうか。

		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	例えばASDの人にとっては、外出先であっても外部と遮断できる空間が必要になるケースが多々あります。観光等の際にそのような状況に陥ってしまった際に、「あそこに行けば落ち着ける場所がある」と知っていることは大きな安心材料になると思われます。 トイレが当たり前に設置されているように、商業施設等に授乳室が設置されているように、そういった空間も当たり前に設置されるような社会になると、安心して外出できるのではないかと思います。
ともしなかみ たんだ	管理者	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	観光地は障害者・児の受け入れ態勢が取れているので、快く見学やイベントの参加についてお受け入れてもらっています。とてもありがたい事だと感じています。レクリエーションは毎年ひたちなか市内在住者が主催するスポーツ大会があり、毎年参加しています。利用者様もその大会を楽しんでいる状況です。課題はレクリエーションの回数が少ない事かと思っています。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	段々と改善させてきているので、それに合わせて事業所も対応できれば良いかと考えています。バスもありますが、施設には送迎車があることも多く、アクセスには困ることはほとんどないと思います。ただ、海がきれいな市なので、海岸付近の道路等が整備されると、障害者・児以外にも、高齢者や子育て世代の方がさらに利用しやすくなるのかと感じる事は時々あります。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	観光地にどんな楽しみがあって、みる事が楽しいとか体験すると楽しいとか等の理解を観光前に持てるのと良いと考えています。実際に観光地などに行っても、何をどう楽しめばよいか理解に悩んでいる様子を見受けまますので、観光地に誰が見ても分かりやすい地図や歴史の看板などがある（イラストで見て分かりやすく伝えられる等）と、行った先で説明もしやすいかと思っています。他にはトイレの数が少なく、困ってしまう事がありますので、トイレ設置がもう少しだけ多かつたらと感じる事は多いです。色んなサービスやサポートがあって受け入れれば良いとも思いますが、その場所に合わせて行動できる事も必要ですので、私たち福祉施設でも外出が楽しめるような取り組みは必要だと思っています。
NPO法人生活 支援ネット ワークこもれ び	生活支援員	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	○車椅子をご利用の方の移動手段 電車やバス、福祉車両の確保です。 福祉バスを利用して11月にアクアワールドへ外出しますが、申し込みまでに時間と段階がかかりました。 ○外出先でのボランティアさんの協力がほしいですね
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	車椅子や歩行へ困難がある方へ段差や砂利が特に歩きにくさや車椅子の通りにくさがあります。 ○車椅子から乗降できないご利用者の車があったらよい ○外食先でも同じ食事を楽しめ、ペーストや刻み食にできる環境があればよい ○排泄の際にベットのがある施設が増えることよい
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	車椅子が可能なか？歩道がバリアフリーか？階段はあるのか？車で行けるのか？メニューには点字が使用されているか？駐車場は使用可能か？など
夢ある学童	代表取締役	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	車椅子が可能なか？歩道がバリアフリーか？階段はあるのか？車で行けるのか？メニューには点字が使用されているか？駐車場は使用可能か？など
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	駅前の点字ブロックが劣化して凸凹していない箇所がある トイレが狭い、車椅子が入れる施設が少ない
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	駅前の案内に車椅子使用可能、点字ブロックがあるなどの誘導方法をまとめたリーフレットがあると良い 聴覚障害の方へ音声ガイド案内システム（レンタルできる）があると良い
放課後等デイ サービス・児童 発達支援 ピースサイン	代表	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	どのような障害をお持ちの方でも安心して参加できる環境の整備が必要。整備が出来ていることをアナウンスし、安心して参加できることを伝える事。観光地やレクリエーションを安心して楽しむには障害者用のトイレ、スロープ、休憩所などの充実が必須。参加者全員が障害のある方を受け入れる心の準備も必要。ともに楽しむ気持ち・支えあい協力する気持ちを持って参加する事。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	点字ブロックが道路の途中で断絶されてしまっている箇所がある。バス停の停留所が歩道の真ん中にあり、車いすの行き来の妨げになってしまっている。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	困ったときに安心して声を掛けられる相談所やサポーター（電話相談対応を含む）が設置されている事。障害のある人が観光にあり、それぞれの特性に合わせた困りごとを相談し、解決策を一緒に考えられることが必要。
放課後等デイ サービス・児童 発達支援	管理者	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	初見に弱い特性を持つ子が多いので、1度きりの開催ではなく定期的に行われるプログラムのほうが参加しやすい。 昭和通り以外の道路における歩道が狭く整備されていない・那珂湊地区の道路が全般的に狭いので、歩行しにくい
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	移動手段の選択・駐車場の確保 わかりやす表示や案内が必要だと思います。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	施設等はバリアフリーが進んでおり、特に課題等はないが公園等は進んでない所もあると思います。
久保木猛	課長補佐	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	社員などが障害の理解が深まれば、より外出できる環境になると思います。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	観光地に行くまでの道のりでの歩道の少ない箇所が多く、ご利用者さまとスタッフが並んで歩くことが難しい場所もあります。目的地に到着するまでの安全確保も大きな課題となっています。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	すぐに思いつかず申し訳ありません。
株式会社さくら らんぼ(放デイ ・生活介護・就労移行 支援事業)	代表	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	観光地での活動中や公共交通機関での移動中に、(悪意ある目線ではないにしても)どうしても注目を集めてしまうことが多く、気になってしまうことがあります。地域との連携を目指すうえで矛盾を生じるかもしれませんが、女性専用車両のようなシステムが小さなお子さんや障害をお持ちのお子さんの為にあるとより外出はしやすくなるのかなと思います。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	職員員の配置等 道路等のちょっとした段差等 障害のお子様についてももう少し理解して欲しい。障害口暴れると思われてしまったり、周りの方に迷惑かけませんか？と聞かれたこともある為、
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	ハード面の問題はありますか？。ただもつと課題なのは職員の外なでいけない、みたいな意識でしょうか。
児童発達支援 ・放課後等 デイサービス ウィズ・ユー	管理者	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	障害がある方でも楽しめる内容と考えられるツアコンみたいなサービス 周囲の方の特性に対する理解と、行動に制限がある方への対処
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	理解がある方による見守りや手助け、困ったときに避難できる場所（一息つけたり、クールダウンできたり）があると良いかと思っています。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	駅から観光などの目的地が離れているので、障害のある方やお年寄りが利用しやすい交通手段の充実（バリアフリー対応のバスやタクシーの充実や本数の増設など）
もみじ館	コネクター	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	ひたちなか市立中央図書館、那珂湊おさかな市場
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	交通手段の充実、観光案内所の整備
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	
コペルプラス ひたちなか教室	管理者・児童 発達支援管理 責任者	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	
はたらくママ 保育園びよび よ	マネージャー	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。 利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	

NPO法人たまり場ぼ	理事長	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	色んな障がいがあると思うので、難しいですが、身体が動かない方は移動に車椅子なのか、人の手がどのくらい必要なのか本人や家族に確認が必要になると思います。障がいがある・ない関わらず「迷惑かけてごめんなさい」という気持ちを必要以上に感じない気配りが必要かなと思います。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	すみません、思いつきませんが古い建物や、狭いところはどうしてもバリアフリーが難しいかなと感じます。会場の中でバリアフリーになっている場所をちゃんと書いてあげるボランティアが必要な人が気軽に使えるようアナウンスをする どんな物があると過ごしやすいか利用者のかたに聞いてみる 開催内容や観光地にもよりますが、ボランティアの確保 色んな身体障がいがあると思うので、ボランティアさんも研修が必要
和あらかと	代表	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	障害のあるなしに関わらず、公共交通（バス）が少ないと感じています。
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	家から駅に向かう場合も、あおぞらバス（8時頃～17時頃まで）と通勤用の朝晩3本ほど（土日0）しかないので、車に乗れない人（高齢者など）はとても不便だと思います。 海浜公園は素敵な場所ですが、広いので障がいがある方は、移動も大変かと思います。
特別養護老人ホームもくせい	会社員	利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	料金が安い無人タクシーなど（障害のある方はサポートが必要なので無人でない方が良いでしょう）
		障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	サービスを提供する側に、障害のある方を受け入れる態勢が整っていない場合があると感じる。
特別養護老人ホームもみじ館	介護主任	バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	トイレや道路など。道路は少しの段差でも車いす1人では上りにくいことがある。
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	バリアフリーの環境が整った施設。トイレは重要なポイントのようでした。
もみじ館	一般	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	移動手段、車椅子で入れるか(中での移動し易さ、トイレがあるか等)
		バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	車が無いと行きにくい場所にショッピングモール等、国立公園がある
特別養護老人ホームもみじ館	生活相談員	利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	移動手段、多目的トイレの充実
		障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	・多様性の方を受け入れる体制や仕組みが不足している・マスメディアでの取り組み周知など ごめんなさい。分からないです。
もみじ館	なし	バリアフリーやアクセスの面で、ひたちなか市内の改善が必要な施設や場所を教えてください。	・バリアフリーマップやダイバーシティマップみたいなもの
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	日常生活を営む上で必要な動作(排泄・入浴・食事等)の環境設備がバリアフリーでない所がある。
NPOただいま	理事	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	移動手段、宿泊施設内の入浴環境のバリアフリー化
		利用者が観光や外出を楽しむために、特に必要だと感じるサポートやサービスは何ですか？	バリアフリーの施設が少ない。
8.商工会議所	ひたちなか商工会議所	市内の商工業者が障害者向けに取り組んでいる活動があれば教えてください。	車椅子ごと乗れる車と介助者が、すぐ見つかるようなサービス
		ダイバーシティやバリアフリーの観点から、観光客向けの施設やサービスを向上させるための提案があれば教えてください。	1.大きな声や突然の音などの周囲の環境に配慮が必要なお店がある。 2.じっとしていられないなど、団体での行動に難がある。 3.カットとなるなど感情のコントロールが難しい。
9.障害者施設	特定非営利活動法人かりんの輪	市内の商工業者が障害者向けに取り組んでいる活動があれば教えてください。	上の3つのようなケースが考えられます。私たちNPO法人ただいまで運営しているフリースクールでは、ASDやADHDといった発達障害の診断を受けている子どもたちもお預かりしています。診断名が同じでもその子によって症状は様々で、グラデーションがあります。なかなか一人では難しくても、何人かの大人で見守ってサポートしてあげることで、無理せず楽しむことができている。
		ダイバーシティやバリアフリーの観点から、観光客向けの施設やサービスを向上させるための提案があれば教えてください。	考えてみましたが、思い浮かびませんでした。 人混みから離れて、ひとりでゆっくりと落ち着けるような場所があれば、旅行中気分が悪くなってしまった時などにいいのではないかと思います。
9.障害者施設	障害者支援施設オークスヴィレッヂ	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	当所では毎月発行している会報の封入作業を障害者施設にお願いしています。
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	障害者が食事などで入れるお店は、車椅子でも利用可能なトイレがあることが必要であり、現状では大型商業施設やホテルに限られてしまっており、資金面等に余裕がない小規模事業者が対応するには、バリアフリー改修等で使える補助金などが必要と思います。美味しくて優しい気持ちを持ったお店はたくさんあると思います。
(福)ひたちなか市社会福祉協議会障害福祉サービス事業所「絆」	主事	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	事業所入り口のスロープの設置などバリアフリーの取り組み。
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	障害者が店舗で食事をするには、車椅子対応のトイレが必要であり、現状では大型商業施設やホテルなど限られてしまっている。資金面が乏しい小規模事業者が対応するには、バリアフリー改修補助金などあればありがたいと思います。
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	特になし
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	バリアフリーのトイレを増設してほしい 遠足に出かける場合団体なので、広い面積の食堂や障害者に対応しているトイレ
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	特になし
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	駐車場から、目的地に着くまでに歩く時間が長いところ。歩行しづらい場所。トイレの場所が分かりづらい、少ないところ。 利用者だけでなく引率をする支援者にとって、ハード的なバリアの解消も重要ですが、心理的なバリアの解消がより大切かと思えます。観光地に行くにあたって、一般の方々（理解のない方々）に迷惑をかけないように等、神経をすり減らすこともあります。障がい者当事者だけで、行動できる方ばかりではないので、障がい者とともに行動をする家族や、支援者が気兼ねなく気軽な気持ちで出かけられる人的な環境が整っていると良いと思います。
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	高齢化に伴い座る場所、日差しを防げる場所があると助かります。また、トイレの数が多いと安心です。駐車場から、目的地への歩く距離が短いと良い。または、歩く歩道やその他代替手段。
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	6と同様。
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	特段の場所で大きな困難を感じる場所はありませんが、視覚化された案内が少ない場所では利用者が戸惑い、困惑することによって不穩に繋がる場合があります。
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	観光地等での車椅子貸し出しサービスは必要だと思います。また、市のスマイルあおぞらバスで車椅子が利用できたら、障害をお持ちの方でも外出の幅が広がるのではと感じたことはあります。
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	外出によって、普段の環境とは異なる場所へ行き、利用者の方々のリフレッシュや地域とのかかわり（社会勉強の一環）になることがあります。ご利用者自身からのニーズとしては、作業で得た工賃で買い物希望されたり、美味しいものを食べに行くなど、目的がある外出を求めている方が多い印象です。
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	観光地等において、身障者トイレの設置はかなり進んだように思いますが、基本1か所に1つしかないことがほとんどです。事業所で訪れる際は、車椅子の方が複数名いることも多く、トイレ渋滞になってしまうことが多々あるので、設置数が多いと嬉しいと感じることがあります。
就労継続支援B型事業所	サービス管理責任者	施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？	水族館が暗くて歩きにくかったです
		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？	視覚障害者向けの音声サービスなどがあるとありがたいです

	OHANA		観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	コミュニティバスの本数を増やしてほしいです 階段をなくして、平らな通路にも手すりを設置してほしいです	
	社会福祉法人 心の和	理事長	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	海岸 スロープ、砂浜用車椅子などであると良いと思う。 一人では難しい事が多く、出かける機会が少ないし、誰か一緒にいないと、出かけられない。 簡単に理解できる表記があると良い。	
	QOL就労継続 支援A型事業 書	管理者	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	特になし 視覚的に分かりやすい表示の充実 コロナ禍以降、外で楽しむイベントが減ったこともあり、外出に対する意識が少し下がっている印象を受けます。	
	わたぼうし	管理者兼サー ビス管理責任 者	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	特になし 車椅子歩行は全般不便です。 多目的トイレ入口へのスロープと屋根 上記のとおり	
	生活介護事業 所やまとあい	生活支援員	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	上記のとおり 海浜公園内は食事をするところが少なく感じます。那珂湊おさかな市場は大人数での食事はしにくい印象 古い施設であったりすると、通路の幅が狭く、車いすを利用される方や、同行し車いすを押す方もすれ違う際に大変だと感じる事が あります。 トイレの個室が広いと介助がしやすいと感じる事は良くあります。また、トイレの表示ももっと大きくわかりやすいといいなと感 じる事はよくあります。	
	第二幸の実園	支援主任	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	佐和方面、津田方面かな？ 公共交通利用が不便 スマイルあおぞらバス利用したいが、ルートが分からない やっぱり、あしですかねえ。車でいくので、駐車場かな？ファッションクルーズあたりは便利で、楽しいとふれあいの仲間たち は、お気に入りです。	
	NPO法人ら ぼーる朋共同 作業所ふれあ い	代表理事	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？ 施設利用者が観光を楽しむために必要だと感じる改善点やサービスは何ですか？ 観光や外出に対する利用者のニーズや希望はどのようなものがありますか？ 観光地や施設でのバリアフリー対応について、何か具体的な要望がありますか？	杖をついて歩く方：バスを待つ場所等に椅子がないところがある 車いすの方はやはり不便かな？おさかな市場、ひたち海浜公園など、どうですか？ でも、行きたいと思う人たちは、がんばってどうにかしてもらいながら行くみたいですね。 声を掛けられやすい人の存在が大きいので、ウェルカムという気持ちで、いてくれる人が大切です。ふれあいには、車いすの人は いなくて、好きなところに行けるけど、体力が無くて、すぐ疲れるので、イスやベンチがあるところが良いですね。	
	10. 地域貢 献	株式会社魚兵 水産	代表取締役	地域の企業が障害者向けに観光を促進するための取り組みはありますか？ 企業や団体が協力して、障害者に優しい観光地づくりを進めるために、どのようなアイデアがあると思 いますか？ ダイバーシティ推進に向けた観光振興における課題は何だと思いますか？	ありません 車イス対応多目的トイレを表示の観光マップ作成 QRコードにてスマホでの観光地案内 案内表示の構築
	11. 鉄道	勝田駅	社員	鉄道利用者の中で、障害者向けの特別なサービスや対応がある場合、どのようなサポートを提供していま すか？ 駅や車両内でのバリアフリー対応に関して、改善点や計画があれば教えてください。 障害者の方が鉄道をより利用しやすくするために、どのような取り組みが有効だと思いますか？	○お身体の不自由なお客さま 駅設備：エレベーター、バリアフリートイレ、改札口幅幅 列車設備：優先席（普通列車）、車いす対応座席、車いす対応トイレ、多目的室 ○目の不自由なお客さま 駅設備：展示運賃表、音声ガイダンス（自動販売機）、視覚障害者誘導用ブロック、階段の手すり ○耳やことばの不自由なお客さま 駅：列車設備、テロップ（LED式情報表示） ○介助が必要なお客さま 駅：乗降時のサポート（車いすのスロープ、白杖の方の補助） ○その他 JREおでかけサポート（列車乗降時介助の事前WEBサービス）、障害者用Suica、えきねっとにおける障害者割引き 勝田駅ではエレベーター付け替え工事の際に、エレベーター室内の拡張を行いました。車両に関しては、線区によって新型車両が 投入される際に、車内の車いすスペースを広く確保する取り組みを行っております。 ・段差等の障害（バリア）を解消し移動をスムーズにできる取り組み ・列車の運賃や遅れ等のリアルタイムの運行情報をスムーズに取得できる取り組み ・駅社員や駅を利用しているお客さまと一緒に「見守りや声かけ」などのサポートをしていく仕組みづくり ・支援内容はお客様によって異なるので、個々のお客さまに寄り添ったサービスを提供することが大切であると考えています。
	12. 旅行会 社	(有)トキワ交 通トキワトラ ベル	セールスマ ネージャー	障害者向けの特別な旅行プランやサービスを提供していますか？ 障害者がひたちなか市を訪れる際に直面する主な課題は何ですか？ より多くの障害者が安心して旅行できるように、必要だと考えるサポートやサービスは何ですか？ ダイバーシティを考慮した観光プランの強化に向けて、どのような取り組みを行っていますか？	できる限りお客様のご要望に沿った旅行内容を提案 食事や見学施設での多目的トイレの不備、交通渋滞など 時間的余裕のある行程の提案、多目的トイレの有無などの情報提供。 可能性のある事には前向きに検討し、必要があれば関係機関への折衝を行い、より要望に沿った提案を行っている
	アーストラ ベル水戸	代表取締役	障害者向けの特別な旅行プランやサービスを提供していますか？ 障害者がひたちなか市を訪れる際に直面する主な課題は何ですか？ より多くの障害者が安心して旅行できるように、必要だと考えるサポートやサービスは何ですか？ ダイバーシティを考慮した観光プランの強化に向けて、どのような取り組みを行っていますか？	していません 情報発信です 全てに対応ではなく、地域が会社が来て欲しい人を選ぶ時代だと思っています。大都市以外	

	アーストラベル水戸	—	障害者向けの特別な旅行プランやサービスを提供していますか？	していません (特別支援学校様などから旅行を依頼されたときには行きます)
			障害者がひたちなか市を訪れる際に直面する主な課題は何ですか？	(ひたちなかに限ったことではありませんが) そもそものバリアフリー化
			より多くの障害者が安心して旅行できるように、必要だと考えるサポートやサービスは何ですか？	サポートというか仕組み、なのかもしれませんが お互いの誤解を生まないために「どんなサポートが必要なのか」が明確にわかるとよくなって思います
			ダイバーシティを考慮した観光プランの強化に向けて、どのような取り組みを行っていますか？	弊社はもともと、型にはまったものを販売している旅行会社ではありませんが、1団体ごとに希望などを伺い、細かな打合せを心がけています。 会社としての取り組みというより、個人の心がけかもしれませんが、それで参加の皆様が豊かな体験ができたらいなと思います。
13. 特別支援学校	県立盲学校	校長	校外学習や遠足で、障害のある生徒が体験する主な困難は何ですか？	本校の場合(視覚障害)：視力に頼るもの全般が困難です。主に移動方法や出かけた先の利用方法などに困難があり、配慮を必要とします。
			ひたちなか市内で訪れる場所の中で、特に障害のある生徒に優しい場所はありますか？その理由を教えてください。	本校の場合(視覚障害)：勝田駅周辺と昭和通りは点字ブロックが整備されています。
			市内の観光地や公共施設に対して、特別支援が必要な生徒にとって改善すべき点があれば教えてください。	本校の場合(視覚障害)：ひたちなか海浜公園は遠足で利用します。トイレなどバリアフリー化が進んでいますが、点字ブロックが整備されるとありがたいです。
14. 開運鉄道神社	三鉄ものがたり実行委員会	代表	障害者の参拝客向けに、特別な対応や設備はありますか？	当活動拠点が、ひたちなか海浜鉄道阿字ヶ浦停留中の車輛キハ2005、及び車輛を活用した神社運営(キハ222)にて、当会の意向と言うより、ひたちなか海浜鉄道さんの運営方針に準拠しております。
			より多くの参拝客が利用できるように、バリアフリー化を進めるための提案があれば教えてください。	現在の駅舎からの来訪については、特段障害は少ないと考えております。 阿字ヶ浦駅に到着の車輛からの参拝についてもスロープが用意されているので、バリアフリー化は、ひたちなか海浜鉄道さんのご尽力により解消されているものと考えます。
	ひたちなか海浜鉄道	代表取締役社長	障害者の参拝客向けに、特別な対応や設備はありますか？	各駅ではバリアフリー化が完了しています。また、他の鉄道事業者にさきがけて、難病患者にも割引を設定しています。
			より多くの参拝客が利用できるように、バリアフリー化を進めるための提案があれば教えてください。	上記の体制が整っていることを、もっと対外的にアピールすることで「それなら行ってみよう」という気持ちになってもらえると思います。
15. ファッションクルーズ	ファッションクルーズ	野村不動産コマース事業部 FASHION CRUISE MC 館長	ファッションクルーズひたちなか内で、障害者や高齢者が利用しやすい設備(バリアフリー対応、エレベーター、専用駐車場など)はどの程度整っていますか？	館内バリアフリー対応、エレベーター、専用駐車場
			障害者向けのサービス(案内サポート、車いす貸し出し、点字案内など)について、どのような改善が必要だと感じますか？	車いす貸し出し、歩行補助車貸し出し
			障害のあるお客様からのフィードバックや要望で、これまでに取り組んだ事例や改善した点があれば教えてください。	手続きなしの車イスの貸し出し。車いす増設。車いす設置場所を増設。車いす返却場所増設。(借りた場所でなくても返却可能。)、電源コードカバーの変更。注意看板設置。
			ひたちなか市全体の観光地として、ファッションクルーズひたちなかがより多様な人々に利用されるために、どのような取り組みが必要だと考えますか？	ひたちなか物産の販売、紹介イベント開催(ひたちなかアドベンチャー等)、周辺エリアでイベント連携及び相互集客策実施、交通導線の整備、告知。周辺一帯での過ごし方提案。インバウンド受入れ体制整備、海外及び関東エリアでの発信。大型イベント開催。



障がい者が安心して 楽しめる観光

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校

2年 江幡 崇

独立行政法人国立青少年教育機構 「地域探究プログラム」

新潟県国立妙高青少年自然の家





ひたちなか市観光協会へのアンケートのお願い



アンケート範囲 (各場所に合わせたアンケート)

ひたちなか市市役所

国営ひたち海浜公園

障害者施設

旅行会社

高齢者施設

商工会議所

放課後デイサービス

観光協会

NPO

社会福祉協議会

ホテル

ファッションクルーズ

写真館

ひたちなか海浜鉄道、開運鉄道神社

JR勝田駅

学校

茨城県ダイバーシティ推進センター

合計52件

アンケート結果の分析（キーワード）

課題・ニーズ（複数）（一つの回答でも内容的に複数のカテゴリを分ける）

1 バリアフリー施設の整備 128件
スロープやバリアフリートイレの整備が進んでいる
対応が不十分な場所もある

2 観光を行う人の意識向上 42件
観光事業者が障害者のニーズを理解し、対応する意識の向上が求められている

3 公共交通機関のアクセス 33件
JR勝田駅や路線バスでの車いす対応設備の整備が進んでいるノンステップバスが進んでいるものの、全ての路線できていない

4 インクルーシブな観光の整備 27件
高齢者や子どもを含む多様な観光客が利用できる観光場所を整えることが重要とされている

5 市と会社の連携 16件
市としての取り組みだけでなく、会社との連携が求められている

6 情報の発信 13件
バリアフリー情報を観光地のウェブサイトなどで発信して、訪問前に利用者がアクセスしやすい情報

7 多くの障害への対応 10件
全てに対応できる設備を整えるのは難しいとの意見がある

8 見て分からない障害への配慮 9件
視覚や聴覚に障害がある人など見て分かりづらい障害の人への配慮

9 施設間の対応のばらつき 5件
施設によってバリアフリー対応が異なるため、統一したサービスが提供されていないことが課題

10 合理的配慮の提供 3件
ひたちなか市で出している「合理的配慮推進事業補助金」などを、観光業者がバリアフリー対応のための経費補助を受ける仕組みがある

アンケートからの提言①

カテゴリ	アンケート対象	質問	回答	提言
1.茨城県ダイバーシティ推進センター	ダイバーシティ推進センター	観光推進プロジェクトや政策について	ダイバーシティ推進センターでは、D&Iについて楽しく学べるWEBゲームを公開しています。ゲームの中で、茨城県問題として名所や特産物について答える問題を出題し、茨城県の良さを紹介しています。	ダイバーシティについての言葉がより知られるように県民と観光客に知らせたい。
2.ひたちなか市	ひたちなか市	ひたちなか市では、障害のある方に向けた観光支援やバリアフリー対応はどのように進めていますか？	不特定多数の方が利用する店舗がバリアフリー化するための経費を補助する「合理的配慮推進事業補助金」を設けており、商工会議所等を通じて利用案内をしている。	観光地や公共施設において、段差のない通路、点字、車いすトイレを増やしたい。
3.ホテル	公立学校共済組合水戸宿泊所（ホテルレイクビュー水戸） 春日ホテル ホテルクリスタルパレス	障害のあるお客様向けに、どのようなサービスや設備を提供していますか？	バリアフリースペースを兼ね備えたホテルをコンセプトに設計されているためトイレや客室その他パブリックスペースが人や車椅子が通りやすいようになっている・車椅子を3台常備しており体の不自由な方にもお気軽に利用していただけるようにしている。 アレルギーに対応する食事やペーストの食事提供。また、一部のエレベーター前に車いすの移動が可能なスロープが設置している。 ホテル入口のスロープ、階段の手摺	障害者の部屋や視覚・聴覚障害者向けの点字、音声案内システムなどを増やしたい。

カテゴリ	アンケート対象	質問	回答	提言
4.観光協会	ひたちなか観光協会	障害者向けの観光促進に向けた取り組みやキャンペーンはありますか？	市内になる「国営ひたち海浜公園」では、公園マップ上のエリアごとに、障がい者目線での注意点・留意点等が記載されています。バリアフリー情報には、ゆるやかな坂道や急な坂道等といった表現に加え、ピクトグラムになど誰にても認識ができるようにしています。	バリアフリー対応の観光地や場所を積極的に紹介したい。
5.国営ひたち海浜公園	国営ひたち海浜公園	ひたち海浜公園内で、障害者や高齢者向けのバリアフリー設備（スロープ、車いす専用通路、トイレなど）はどの程度整備されていますか？	バリアフリーに対応した多機能トイレを園内の35ヶ所に設置しています。車いすをご利用の方にも安心してご利用いただけるよう、西口ゲートなど階段がある場所の近くに車いすスロープも整備されている。	トイレなどバリアフリー化が進んでいますが、点字ブロックが整備されるとよいと思われる。（勝田駅周辺と昭和通りは点字ブロックが整備されている）
6.写真館	株式会社小野写真館 ストロベリィ館ひたちなか店	障害のある方が写真撮影を利用する際、どのようなサポートや工夫をしていますか？	身体に障害を持たれている方がいらっしゃる場合は、移動がしやすいように段差のない場所での撮影、やむを得ず場所が違えば車いすごと持ち上げて移動するなどのサポートをして、どんなお客様でも撮影が出来るようにしております。障害の程度をよく伺って、どういった対応が可能か提案しています。	障害のある方向けの撮影プランがあるとよい。

カテゴリ	アンケート対象	質問	回答	提言
7.社協・NPO・就労支援・放課後デイなど	合同会社Smile（ハッピースマイル本店・津田店・西大島店）	障害のある方が地域での観光やレクリエーションを楽しむ上で、どのような課題がありますか？	環境（公園であれば、柵などによる飛び出し防止・順番の列を並ぶための工夫として柵が決められており、飽きないための手遊びができる工夫・各公園にトイレや手洗い場の設置等公費にもよると思います。）	障害者支援を行うNPOや福祉団体と協力して、バリアフリーの情報を集めて利用者が安心して移動できるようにするのが良いと思われる。
8.商工会議所	ひたちなか商工会議所	市内の商工業者が障害者向けに取り組んでいる活動があれば教えてください。	当所では毎月発行している会報の封入作業を障害者施設にお願いしています。	市内の商業施設にバリアフリー対応を推進するため、商工会議所がガイドラインを作成し、各店舗が障害者に優しい環境づくりを進められるといいと思う。
9.障害者施設	特定非営利活動法人かりんの輪	ひたちなか市内の観光地や公共施設で、利用者が特に困難を感じる場所はどこですか？	特になし	障害者施設内において、車いす利用者や視覚障害者向けの案内表示、手すりの設置など、バリアフリー対応を強化するとよい。

カテゴリ	アンケート対象	質問	回答	提言
10.ファッションクルーズ	ファッションクルーズ	ひたちなか市全体の観光地として、ファッションクルーズひたちなががより多様な人々に利用されるために、どのような取り組みが必要だと考えますか？	ひたちなか物産の販売、紹介イベント開催（ひたちなかアドベンチャー等）、周辺エリアでイベント連携及び相互集客策実施、交通導線の整備、告知。周辺一帯での過ごし方提案。インバウンド受入れ体制整備、海外及び関東エリアでの発信。大型イベント開催。	特産品を紹介するイベントを開催し、多くの人々が訪れやすい観光地とするとよい。
11.鉄道	勝田駅	駅や車両内でのバリアフリー対応に関して、改善点や計画があれば教えてください。	勝田駅ではエレベーター付け替え工事の際に、エレベーター室内の拡張を行いました。車両に関しては、線区によって新型車両が投入される際に、車内の車いすスペースを広く確保する取り組みを行っております。	鉄道の駅や車両において、段差をなくした乗降口の設置、視覚障害者向けの点字案内板や音声ガイドの提供を進めるとよいと思う。
12.旅行会社	(有)トキワ交通トキワトラベル アーストラベル水戸	ダイバーシティを考慮した観光プランの強化に向けて、どのような取り組みを行っていますか？	可能性のある事には前向きに検討し、必要があれば関係機関への折衝を行い、より要望に沿った提案を行っている	障害者向けの特別な旅行プランを提供し、ガイド付きの観光ツアーや付き添いサービスなど、障害のある方が安心して旅行を楽しめる環境を整えるのが良いと思われる。

カテゴリ	アンケート対象	質問	回答	提言
13.特別支援学校	県立盲学校	校外学習や遠足で、障害のある生徒が体験する主な困難は何ですか？	本校の場合（視覚障害）：視力に頼るもの全般が困難です。主に移動方法や出かけた先の利用方法などに困難があり、配慮を必要とします。	校外学習や遠足の際に、障害のある児童生徒が安心して参加できるよう、施設と困っていることに話し合いをすることが良いと思います。
14.開運鉄道神社	三鉄ものがたり実行委員会 ひたちなか海浜鉄道	障害者の参拝客向けに、特別な対応や設備はありますか？	当活動拠点が、ひたちなか海浜鉄道阿字ヶ浦停留中の車輛キハ2005、及び車輛を活用した神社運営（キハ222）にて、当会の意向と言うより、ひたちなか海浜鉄道さんの運営方針に準拠しております。	神社内にバリアフリー対応の参拝エリアを設け、障害のある参拝者が安心して利用できる環境を整えるのが良いと思われる。

高校生の力の提言②

障害者が安心して楽しめる観光とは

「バリアフリーの充実を目指す！ひたちなか市をもっと使いやすく、もっと好きに！」

ひたちなか市の高校

- ①茨城県立海洋高校
- ②茨城県立勝田工業高校
- ③茨城県立佐和高校
- ④茨城県立那珂湊高校
- ⑤茨城県立勝田中等教育学校
- ⑥茨城工業高等専門学校
- ⑦茨城県立勝田特別支援学校高等部

● 提案 1

バリアフリー施設のボランティア活動

目的	バリアフリー施設の清掃や簡単な修繕作業のボランティア
内容	地元の観光地に協力をお願いして、ボランティア活動を企画。参加者を募る。
予算	なし。必要な道具は各自持参または借りる。
高校生の活用案	<p>水戸市は生涯学習課が高校生のボランティアを募集しています。</p> <p><u>ひたちなか市長のボランティア証明書</u>がもらえると集まると思います。自分もそうです。</p> <p><u>どこからでも、ボランティア証明書をもらえると高校生は喜びます。</u></p> <p>私の学校では、ボランティアについてボランティア部が行っているものもあるし、廊下や教室にボランティア募集のチラシが貼ってもしています。</p>

● 提案 2

インクルーシブ観光意見交換会

内容	高校で行う。高校生が感じた改善点や提案を知ることによって新しいアイデアを聞いてもらいたいです。 特別支援学校で、観光における困難や改善点について話し合うことで、より実践的なアイデアを得ることができると思います
予算	なし。
高校生活用案	全校生徒でなくても、各学校のボランティア担当の先生に いってグループフォームで全校生徒に聞くこともいいと思います。 授業でアンケートとかをしているので、生徒は慣れているかも知れません。 また、各校の生徒会の人と座談会みたいことをして直接高校生の意見をきくこともいいと思います。

● 提案 3

視覚障害

音声ガイド

美術館や歴史館での音声ガイドみたいなもの
実際の観光地に音声ガイドを設置したり、
音声を再生させるのはお金がかかるので
オンライン上にして、観光客がスマートフォンで
アクセスできることで自身のスマホで再生する。
QRコードの掲示であれば予算はかからないが、
視覚障害の方にQRコードがあることを伝える方法
が課題。
音源は共用サーバーを市が用意するか会社のサー
バーにアップする。
ボランティアに読み上げてもらうか、
VOICEPEAKなどの読み上げソフトで音声ガイドは作
成する。

高校生の活用案

工業高校生や高専生徒の活用

提案 4

聴覚障害

手話のワーク
ショップ

観光協会や商工会議所、ホテルにかかわる人に、あいさつや接客で使える手話のワークショップを高校生が行う。

予算

なし。学校に近い公共施設で会議を行ってもらえれば交通費はかからない。

高校生の活用案

部活の一環としてJRCやボランティアなどの部活の生徒に来てもらい紹介してもらおう。
(前から伝えておけば部活で練習をしたいと思います。大人の方が行うよりも高校生の方が元気がでると思います)

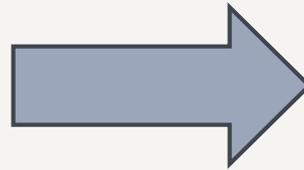
もっとひたちなか市のよさ伝えたいと思いチラシを作成しました。

障がい者が安心してすごせるひたちなか

—高校生が見つけた「ひたちなか市」の取り組み—

- ①国営ひたち海浜公園
車いすスロープがあり
ネモフィラ・コキアが
見に行ける
- ②障がい者支援アプリ
(茨城県初導入)
12月から配信されます
お知らせ配信
オンライン予約
バリアフリー情報
- ③障がい者理解促進講座
「ちょこっと体験講座」
ひたちなか市民は
障がい者に積極的
・手話講座
・要約筆記講座
・点字・凸字
・車いす講座
・盲導犬講座
・盲導犬訓練士体験講座
(ひたちなか社会福祉協議会)
- ④ひたちなか祭り
ドローンショー・花火大会
の「障がい者ご招待席」

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校 2年 江幡 崇
 ・茨城県水戸生涯学習センター令和6年度ヤングボランティア育成研修スタートアップ研修参加者
 ・茨城県生涯学習ボランティア総合サイトスマイルステーション登録者
 ・国立青少年教育機構「全国高校生体験活動顕彰制度」オリエンテーション合宿参加者



障がい者も安心のひたちなか観光
—高校生が調べた障害者向けのの取り組み—

- ①国営ひたち海浜公園
車いすスロープがあり
ネモフィラ・コキアが
見に行ける
「バリアフリーマップ」
のHPでの公開
障害者手帳の提示で入園料の割引
- ②障がい者支援アプリ
(茨城県初導入)
令和6年12月から配信されます
お知らせ配信
オンライン予約
バリアフリー情報
- ③ひたちなか祭り
ドローンショー・花火大会
の「障がい者ご招待席」
- ④船越鉄道神社
阿字ヶ浦駅に到着の車輛
からの参拝についても
スロープが用意している。
- ⑤ファッションクルーズ
手続きなしの車イスの貸し出し。
車いす増設。
車いす設置場所・返却場所
増設。
- ⑥ひたちなか海浜鉄道株式会社
各駅ではバリアフリー化が完了
他の鉄道事業者にさきがけて
難病患者にも割引を設定している。
- ⑦JR 勝田駅
JREおでかけサポート
(列車乗降時介助の事前
WEBサービス)。
障害者用 Suitea、えきまっとに
おける障害者割引
- ⑧勝崎漁おさかな市場
スロープやバリアフリーイレ
が設置、車椅子の方もスムーズ
に利用できる

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校
 ・茨城県水戸生涯学習センター令和6年度ヤングボランティア育成研修スタートアップ研修参加者
 ・国立青少年教育機構「全国高校生体験活動顕彰制度」オリエンテーション合宿参加者

笠松運動公園にチラシ配布のお願い



ありがとうございました